



2015～16 年度 国際ロータリーテーマ ～ 世界へのプレゼントになろう ～

第2580地区

# 東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

## Weekly Report

2015～2016年度スローガン

『味わおう！ ロータリーの楽しさを 家族と共に』

第28回（通算1581回）2016年3月14日



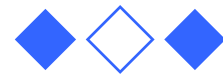
### 本日の例会



15:00	例会開会点鐘	15:30	講演会
	練馬西会長挨拶	15:30～16:15	北原照久氏 講演
	城北会長挨拶・幹事報告	16:15～16:30	質疑応答 休憩
	CP会長挨拶・幹事報告	16:30～	懇親会（着席バイキング）
	練馬中央会長挨拶・幹事報告	17:30	お開き
	練馬西幹事挨拶・報告		
15:30	閉会点鐘		



### 本日の卓話



本日の例会 『第3回 JCNN 合同例会』  
 演題 「北原照久・元気の出る話」  
 (株)トイズ代表取締役・(株)ブリキのおもちゃ博物館館長  
 北原 照久 氏

次回の卓話〈3/22〉

「オペラへの招待 ～ オペラの中の男と女 ～」

室田 尚子 氏

### ◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

2016年3月8日 第27回(通算1580回)  
開会点鐘 牧野会長 27F「エクセレンス」  
\*ビジター紹介 3名 迫 幸治様(那覇東 RC)/  
田村豊彦様(福岡西RC)/伊藤道一郎様(川崎南 RC)  
\*ゲスト紹介 4名 青木宏義様(地区米山奨学委員・東京新都心RC)/勝俣良美様(牧野会員ご友人)/李 恩珉さん(米山奨学生)/美和あかりさん(青少年交換派遣留学生)  
出席 21名 欠席 9名 (免除者 1名)  
出席率 72.41% 補正出席率(2/4) 75.86%

### ◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1. 来週 14 日(月)は、JCNN 合同例会です。15:00 点鐘です。翌 15 日は例会お休みです。
2. 本日、例会後【27F スプレnder】で国際大会の打ち合わせがあります。欠席されるかたは、必ず萱森まで。
3. 横田小学校佐々木校長より、お手紙を頂戴しました。次週の週報に掲載します。
4. 今後の国際大会の予定が HP に記載されました。2017 年アトランタ、2018 年カナダトロント 2019 年ドイツハンブルグ、2020 年ホノルル(暫定)。
5. 3 月 23 日は、御苑 RC の台北菁華 RC との友好クラブ調印式があります。会長・幹事は出席予定ですが、出席希望の方は事務局まで。

#### 佐々木校長先生からの御礼の手紙

陸前高田市立横田小学校 校長の佐々木貞子先生より、先週の例会に参加され、当クラブの支援に対し感謝の気持ちを伝えられたことに対してのお礼の手紙が届きました。  
また、生徒数の減少により統合となる横田中学校校舎に横田小学校が移転することになり、来年度 12 月、遅くとも 3 月には(横田小学校校舎より 新しく立派な中学校校舎へ)移転するとのことでした。  
東京セントラルパーク RC の皆様の健康と今後ますますのご活躍をお祈りし、御礼のご挨拶と致します、と結ばれていました。

### ◆◆◆ ニコニコBOX 報告 ◆◆◆

伊藤道一郎様:本日はメイクアップに参りました。宜しく願い致します。  
北條会員:お誕生日の祝いのお花 有難うございました。皆様のお支えにより米寿を迎えることが出来ました。感謝 感謝です。ニコニコと。  
前田会員:やっと 11 年になりました。  
牧 会員:先日の情報集会お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。  
佐野会員:ニコニコと。  
渡辺会員:情報集会 おつかれさまでした。  
鈴木会員:橋本さんおめでとう御座います。  
橋本会員:皆出席表彰ありがとうございました。

今週の合計	8 件	30,000 円
今期の累計		855,340 円

### ◆◆◆ 先週の卓話 ◆◆◆



#### 「顧客満足(CS)と従業員満足(ES)の関連性」

～ハッピーな従業員が

ハッピーな顧客を創造する～

手塚 久美子 氏

技術の革新、ライフスタイルの多様化、環境の変化により顧客のニーズも益々変化してきている・・・企業では、売り上げ・利益アップ、商品開発、新規顧客開拓、休眠客の回復の為に、どのような取り組みをしているか？  
企業は常に「顧客」を意識した取り組みに偏りがちになっている。  
しかし・・・企業に対する評価を下すのは「顧客」  
そもそも「顧客満足」とは？  
商品・サービスを提供する企業側の論理ではなく、受容する取引相手やユーザー(利用者)、コンシ

ユーザー(消費者)側の論理である。

「顧客満足」を考える上で次の3つの関係性に着目する。

- ① 事前期待 < 事後評価・・・感動する
  - ② 事前期待 > 事後評価・・・失望する
  - ③ 事前期待 = 事後評価・・・安心する
- ① の場合、その後のリピートや良い口コミが期待できるかもしれない。
  - ② の状況はお客様(常連客)を失い、信頼をも失う可能性大。
  - ③ の状況は？これは当たり前のことを、当たり前に行っている  
成果は出にくくなっている。

この3つの関係への洞察を深めることが、ビジネス成功への必修条件。

では、「顧客満足」を得るためには、会社は何をすべきか？

「顧客満足」< 「従業員満足」

お客様の直接接する従業員、間接的にそれを支える従業員が、それぞれお客様の気持ち、考え方を理解していなければ「顧客満足」は得られない。「従業員満足」を意識している企業が増えてきている。

理由の中には、労働基準法の存在・ストレスチェックの義務化等にも関係

Q) どうしたら従業員が満足するか？

「衛生要因」と「動機付け要因」の2点に着目する。

※ 社会心理学者、ハーズバーグは人間のモチベーションに関わる理論として上記の2つを提唱した。

「衛生要因」は不足すると不満が高まるが、充実しても「やる気」向上にはすぐに繋がらない。

福利厚生・賃金等の労働条件がこれに該当する。労働条件は従業員が期待する内容と、企業側の考えがきちんと整合していないと、不満が高まる性質を持っている。その反面、これらはいくら充実したところで、仕事の生産向上には直結しない。

「動機付け要因」は能力に応じて責任と権限も持たせることや、達成に対する賞賛等が該当する。これらは、一度開発されると意欲が持続する要因と言われている。

つまり・・・

「従業員満足」を高めるためには、不満を抑える要因と、意欲を高める要因の2つについての見識

を高めることが重要。その為に有効な事は、日頃から社内コミュニケーションを活性化し、常に情報をキャッチできる環境を整えることが重要なポイントとなる。

従業員が働く意欲をもつことで、社内の士気が高まり、生産性が向上する。更に、離職率が下がる。また、社内の活性化がうまくいくと良い人材が集まり、会社のイメージアップにも繋がる。

まずは、働きやすい環境を整え、従業員ひとりひとりの「やる気」を引き出す

～検証～

- 私(自分)が考える「顧客満足」とは？
- 今現在、自社内で「顧客満足」について取り組んでいることは？
- その為に得た成果は？
- どのような方法、手段で？
- 今後取り組む計画は？
- 現在「従業員満足」は意識して取り組んでいるか
- それはどのような点か
- 問題点はあるか
- 改善方法は考えているか
- 今後の課題は？

#### ◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



2014-15 年度「End Polio Now: 歴史に1ページを刻もう」キャンペーンの支援に対しての、地区からの表彰状を2014-15 年度地区ポリオ・プラス委員長の小林会員から 牧野会長へ授与して頂きました。



2月26日開催の「2015 学年米山記念奨学生期間修了式」を終え、地区委員の青木宏義様が奨学金終了のお礼とご挨拶にお見えになりました。カウンセラーの鈴木会員、奨学生の李恩珉さんにも一年間の奨学期間を振り返り、挨拶してもらいました。



皆出席表彰 11 年の前田会員と  
4 年の橋本会員。



2 月度ニコニコ大賞の白石会員。

3 月は  
水と衛生月間

## 東京城北 RC・東京セントラルパーク RC 合同例会のご案内

親クラブ城北 RC との今年度 2 回目の合同例会を下記内容にて 開催いたします。ご家族、ご友人をお誘いいただき ご参加のほどよろしく お願い致します。

記

日時 : 4 月 22 日(金) 18:00 開会点鐘・例会  
18:20~卓話  
19:20~食事

場所 : ヒルトン東京 3 階「桂・春日の間」  
卓話講師・演題 : 「和食の底力」

東京農業大学名誉教授 小泉武夫氏  
資料として小泉氏の著作を例会場に置いてありますので ご自由にご覧になって下さい。

※ 正式な案内文は後日 配布いたします。

## 米山梅吉記念館訪問のご案内

4 月 8 日(金)下記タイムスケジュールにて、米山記念館を訪問致します。

12:30 ハイアットリージェンシーにバス到着  
12:45 ハイアットリージェンシーホテル  
ロビーに参加者集合  
13:00 ハイアットリージェンシー東京 出発  
15:00 米山梅吉記念館見学(約 40 分)  
16:00 三島スカイウォーク見学予定  
17:30 ウナギ屋にて会食(60 分)

21:20 頃 ハイアットリージェンシー東京 解散

※ 25 人乗り観光バスをチャーターしています。

※ 出欠のご返事は 3 月 29 日(火)まで。

### 一事務局からのお知らせとお願い

\* 例会欠席の場合は、前日までに事務局にご連絡下さい。

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会長 牧野 光洋 副会長 富永 英久

幹事 萱森 由美 会報委員長 花形 明利

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

http://www.tokyocentralpark-rc.com/



## ロータリー財団奨学生 3月動向報告書 〈パークリー音楽大学 ピアノパフォーマンス学科〉

奨学生：山下 愛 カウンセラー：渡辺功一 会員

お世話になっております、

地区補助金奨学生の山下愛です。日本は段々春の訪れようですが、いかがお過ごしでしょうか。

ボストンは幸いにも暖冬で、雪もたまにしか降らず、授業も休講にならないので助かっています。

3月の動向報告書を作成致しましたので、添付ファイルにてお送り致します。

毎回の動向報告書でお分かりの通り、大学生活は大変順調で充実しているのですが、いよいよ奨学金、今までの貯金等のお金が底をついてきました。単位数を計算したところ、残り約2学期ちょっとで卒業できる予定です。(単位移行やテストアウトをした為、通常よりはだいぶ早いです。)

今までに、文化庁や日本の財団などの奨学金も応募したのですが、全て落選(クラシック向けがほとんどのようです、、、)現在、パークリー奨学金の更新の申請の結果待ち中、アメリカでの奨学金等も探してみますが、どれもダメだった場合には、休学又は最悪の場合、中退の可能性も出てきました。

あと必要なお金は、\$12,000。もし、何かロータリーの関係で私が受けられる奨学金や、個人的なスポンサー等でも構いません。何か情報がありましたらお知らせ頂けたら幸いです。

これから季節の変わり目になるかと思いますが、どうぞお身体にはお気をつけてお過ごし下さい。

どうぞよろしくお願い致します。

前学期の成績が正式に出て、今回もオールAを取ることができ、Dean's listという成績優秀者リストに名前が載りました。今学期の授業は、レッスンやコード理論、ジャズの演奏演習、アンサンブル、アレンジ、そして音楽ビジネスの授業などを取っています。この音楽ビジネスは著作権や印税について学んでおり、とても興味深いのですが、毎週30-40ページの法律に関わる教科書を読んでいくので本当に必死です。英語は本当に上達しており、最近ネイティブのアメリカ人と話すのも億劫でなくなってきました。

また 学内の練習室受付と伴奏ピアニストのバイトにも受かり、食費・生活費のたしになるので大変助かっています。私の活動の方は、学内で第二弾となる単独ライブを行いました。今回は前回とがらりと雰囲気を変えて、R&Bやクラシック、現代音楽などを演奏致しました。またつい先日、ヒラリー・クリントンさんのご出身で、とても歴史のあるWellesley Collegeにて、私の曲”Sakura”を演奏させて頂きました。元々は尺八とピアノの編成なのですが、こちらで、趣味で中国笛を吹く友人に出会い、このような素晴らしい機会を頂きました。どちらもお時間ありましたら、ご覧頂けたら幸いです。

### 私の第二弾リサイタル (2016.2.17.) Berklee

<http://www.ustream.tv/recorded/83303647> ※始めの10分は早送りして下さい！

1. Contemplation (瞑想) by McCoy Tyner
2. Hook up
3. Powder Snow - Free improvisation
4. 4'33" by John Cage
5. Peace

\*2, 3, 5 Composed by Ai Yamashita

### “Sakura - Cherry Blossom” (2016.3.4.) Wellesley College

<https://youtu.be/4YhG-A7WPpU>

年末年始の帰国からすぐに学校が始まり、時差ボケと冬休みにあまりゆっくり休めなかったことから、新学期のはじめは体力的にきつい部分がありました。RAの活動は、児童病院の子ども達にキルティングの毛

布を作るプロジェクトがあったのですが、既に定員がいっぱいで、次回は是非参加したいと思っております。先日の例会は、シカゴから女性のロータリアンの方がいらっしやり、現在のRCの問題点などお話し下さいました。具体的には、ロータリアンは男性、年配の白人が多く、女性や若いロータリアン、黒人やラテン系、アジア系のロータリアンが圧倒的に少ない、実際のプロジェクトの効果やリーダーシップによるものではなく、出席率のみによる貢献度の評価等を挙げてお話し下さいました。そして私がいたからというわけではなく（私が日本出身だと言う前に）ある日本女性のロータリアン(RAメンバー)の話を取り上げていました。その日本女性の方は、アメリカで大学を卒業し、IBMに勤め、素晴らしいキャリアを積んでいたにも関わらず、日本人男性との結婚を機に仕事を辞め、今やFacebookに娘さんと一緒に雛祭りをした写真を投稿している。彼女になぜ仕事を辞めたのかと聞くと、これが日本の習わしだからと答え、このロータリアンの方はひどく驚いたそうです。そしてすかさず私は日本出身だとコメントし、本当にそうだと伝えておきました。まさに今、“保育園落ちた、日本死ね”の投稿で最近話題になっているトピックだと思います。（日本のニュースもチェックしています！）私自身、子どもの時から母がずっとフルタイムで働いた為、このトピックはとて興味があります。私も小学3年生の時に学校内の学童に落ち、隣の小学校の学童まで毎日30分歩いて行っていたこともありました。又、家庭内外に関わらず、母が色々なところから、家庭を放り出して働きに出ているなんて、と陰で言われているのを子どもながらに見てきました。

私の子ども時代は今から20年以上前なので、今よりずっと女性の社会進出に対する理解が希薄でした。又、私事ですが、私の音大時代の友人、先輩、後輩、こぞって男性陣から、私がパークリーに行っていることに対して、嫌み、ひがみ、批判等をよく受けます。恐らく本人達にそのような意図はないかもしれませんが、日本人の根底に無意識に植えつけられている男尊女卑の思想はまだ根深いと思います。また実際に日本人女性自身、自立していない、常に人を頼りにして生きている、というタイプが多いというのも原因の一つだと思います。

アメリカでは、日本よりずっと女性の社会進出が進んでいることは肌で感じています。

そもそもの働き方が違う(残業なし、成果・実力主義、柔軟な勤務時間等)も関係していますが、男女関係なくとても公平な目で仕事の成果を評価していると思います。またパークリーの男性の先生が、今日は娘の幼稚園のお迎えだからと少し授業を早く終わらせることもありました。しかし昔はアメリカも女性の社会進出に批判的であったのは事実ですが、既に“結婚したら家庭に入って専業主婦になれなんて、いつの時代の話をしているの？”というレベルまで時代は進んでいるということです。（とあるアメリカのドラマでこう言ったセリフがありました。）だからこそ、アメリカのロータリアンに女性が少ないということは、大きな問題なのだと思います。所変わって、現在ボストン RA は、男女比はまさに半々程度、大学等が多いという地域柄もあり、世界各国から様々な人種のメンバーがいます。どちらかというとアジア人は少なめなので、日本代表だけでなく、アジア代表として、これからも積極的に参加していきたいと思っております。そして日本社会のこれからの変化を、興味深く見ていきたいと思っております。

【例会の写真】

